

IV 医療・社会福祉

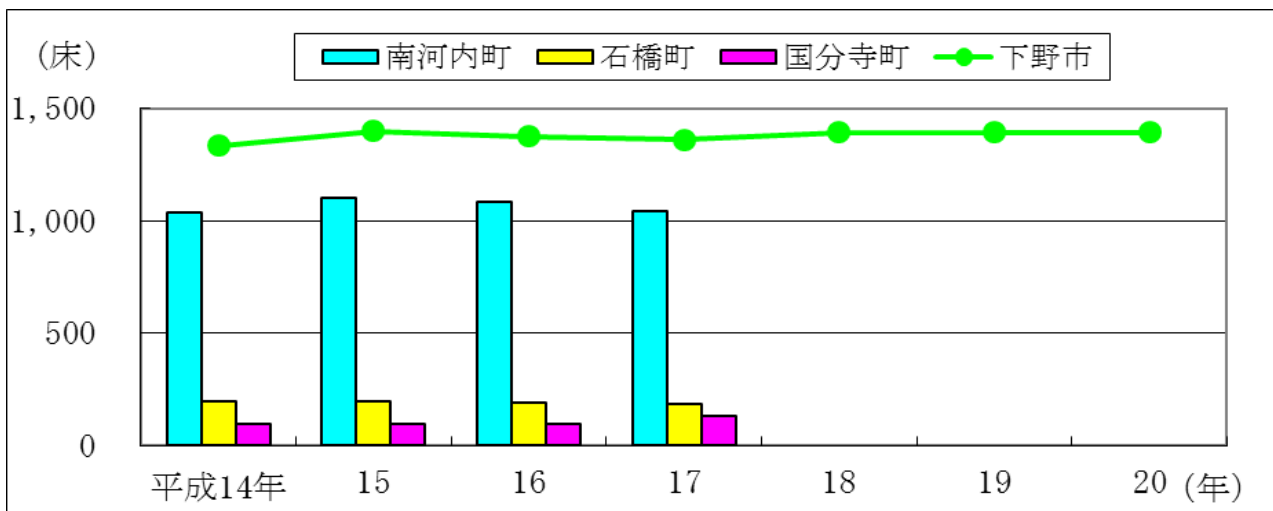
1 医療

(1) 一般病院の病床数

下野市の一般病院の病床数の推移をみると、平成14年(1,333)から平成20年(1,394)までに61増加している。

一般病院の病床数の推移

旧町別	平成14年	15	16	17	18	19	20
南河内町	1,035	1,100	1,082	1,041	—	—	—
石橋町	199	199	194	185	—	—	—
国分寺町	99	99	99	135	—	—	—
下野市	1,333	1,398	1,375	1,361	1,394	1,394	1,394



※資料：医療施設調査

- ※ 3町の合計を下野市として作成
- ※ 一般病院は自治医科大学附属病院(南河内町)石橋総合病院(石橋町)・小金井中央病院(国分寺町)の3病院となる。
- ※ 18年以降は下野市のみ

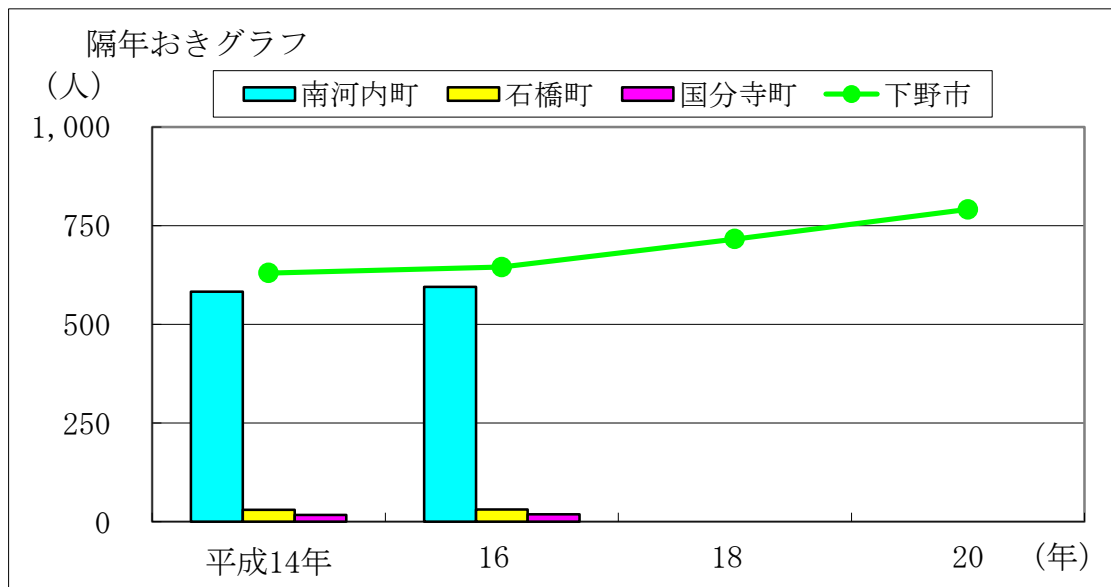
(2) 一般病院の医師数

下野市の一般病院の医師数の推移をみると、平成14年（630人）から平成20年（791人）までに161人増加している。

医療施設の従事者の推移

単位：人

旧町別	平成14年	16	18	20
南河内町	583	595	—	—
石橋町	30	31	—	—
国分寺町	17	19	—	—
下野市	630	645	716	791



資料：医師・歯科医師・薬剤師調査

- ※ 3町の合計を下野市として作成
- ※ 一般病院は自治医科大学附属病院（南河内町）・石橋総合病院（石橋町）・小金井中央病院（国分寺町）の3病院となる。
- ※ 18年以降は下野市のみ

解説

- ① 一般病院・・・下記の②～④以外で一般病床をもつ病院
- ② 精神病院・・・精神病床のみの病院
- ③ 結核病院・・・結核病床のみの病院
- ④ 感染症病院・・・感染症病床のみの病院

(3) 死因別死亡者数

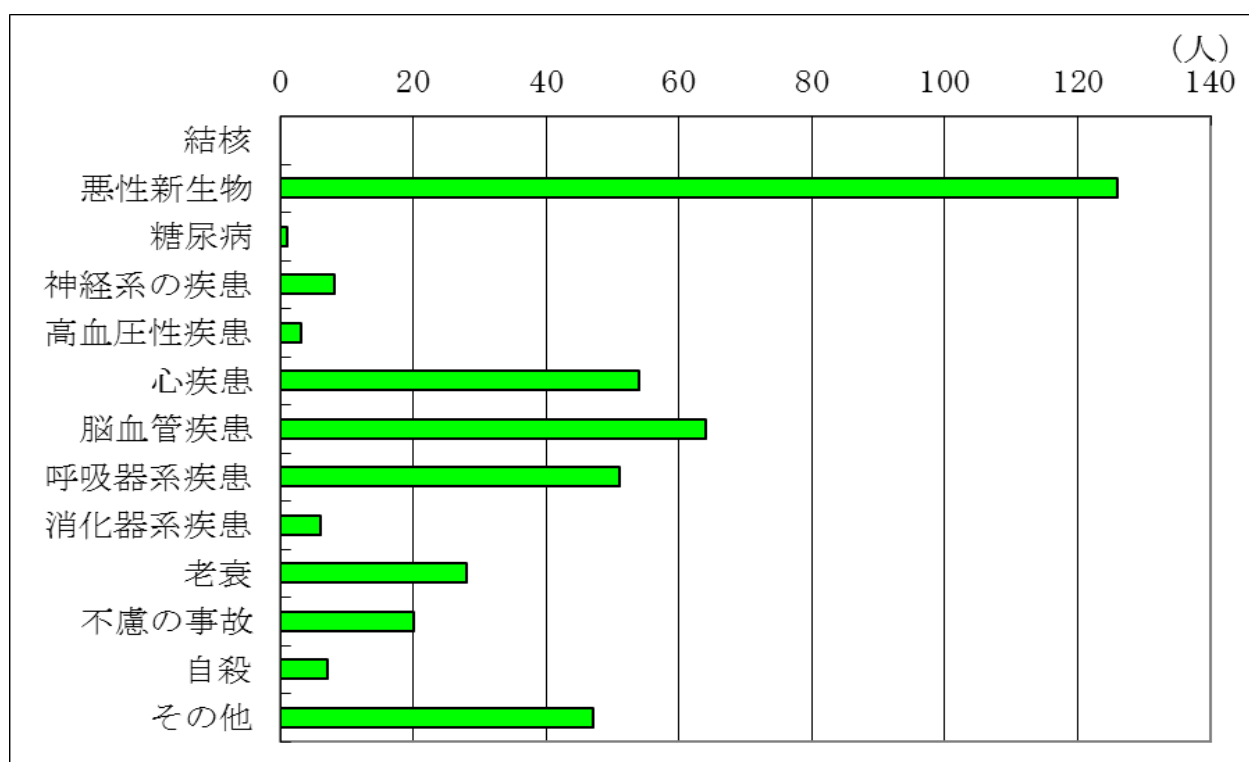
下野市の平成20年死因別死亡者数をみると、悪性新生物が126人で1番多く、2番目に脳血管疾患64人、3番目に心疾患54人となっている。

4番目以降は、呼吸器系疾患、老衰、不慮の事故、神経系の疾患、自殺、消化器系疾患、高血圧性疾患、糖尿病の順になっている。

平成20年死因別死亡者数

単位：人

死因別	結核	悪性新生物	糖尿病	神経系の疾患	高血圧性疾患	心疾患	脳血管疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	老衰	不慮の事故	自殺	その他
下野市	0	126	1	8	3	54	64	51	6	28	20	7	47



※ 悪性新生物とはガンのことである。

資料：栃木県保健統計年鑑

2 国民健康保険

下野市の国民健康保険加入者の推移をみると、平成20年（33.0%）、平成21年（26.1%）、平成22年（26.0%）となっている。

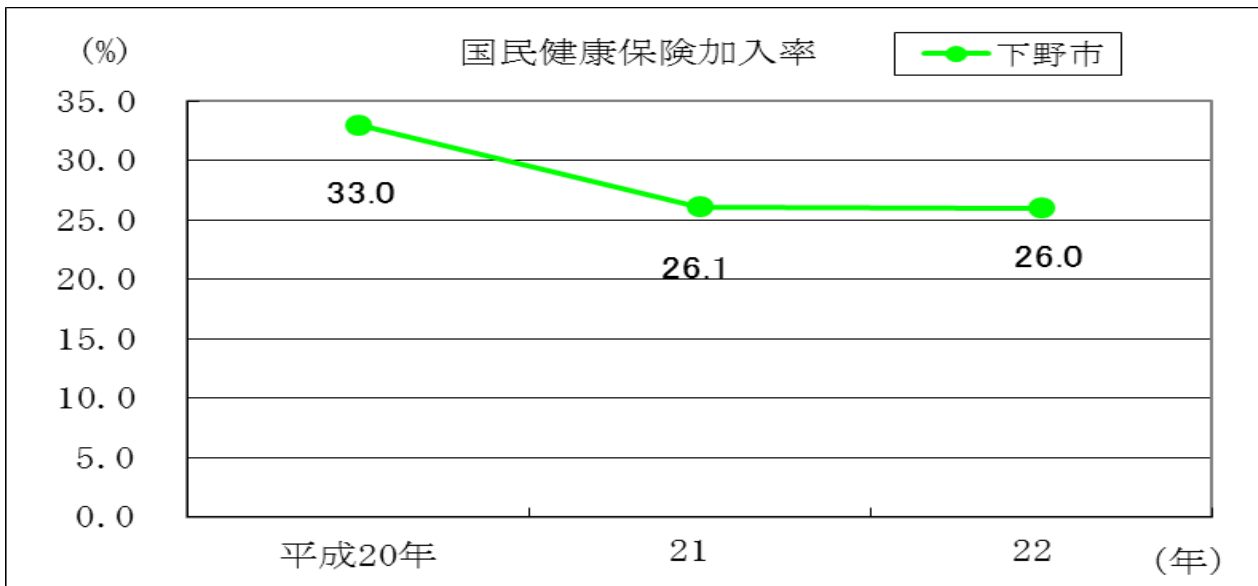
加入率が平成21年に減少しているのは、平成20年4月より、老人医療対象者が国民健康保険から後期高齢者医療制度へ移行したためである。

国民健康保険加入者の推移

単位：世帯・人・%

年次	世帯総数	加入世帯	人口総数	被保険者数	加入率
平成20年	20,662	9,221	59,580	19,663	33.0
21	20,774	7,827	59,546	15,568	26.1
22	20,957	7,868	59,518	15,470	26.0

資料：市民課



(各年3月末現在)

参 考

平成22年国民健康保険被保険者数

単位：人

宇都宮市	138,348	日光市	28,974	那須塩原市	37,741
足利市	49,323	小山市	48,519	さくら市	11,931
栃木市	43,624	真岡市	26,008	那須烏山市	10,104
佐野市	38,695	大田原市	23,543		
鹿沼市	31,282	矢板市	9,863		

平成22年3月31日現在

3 介護保険

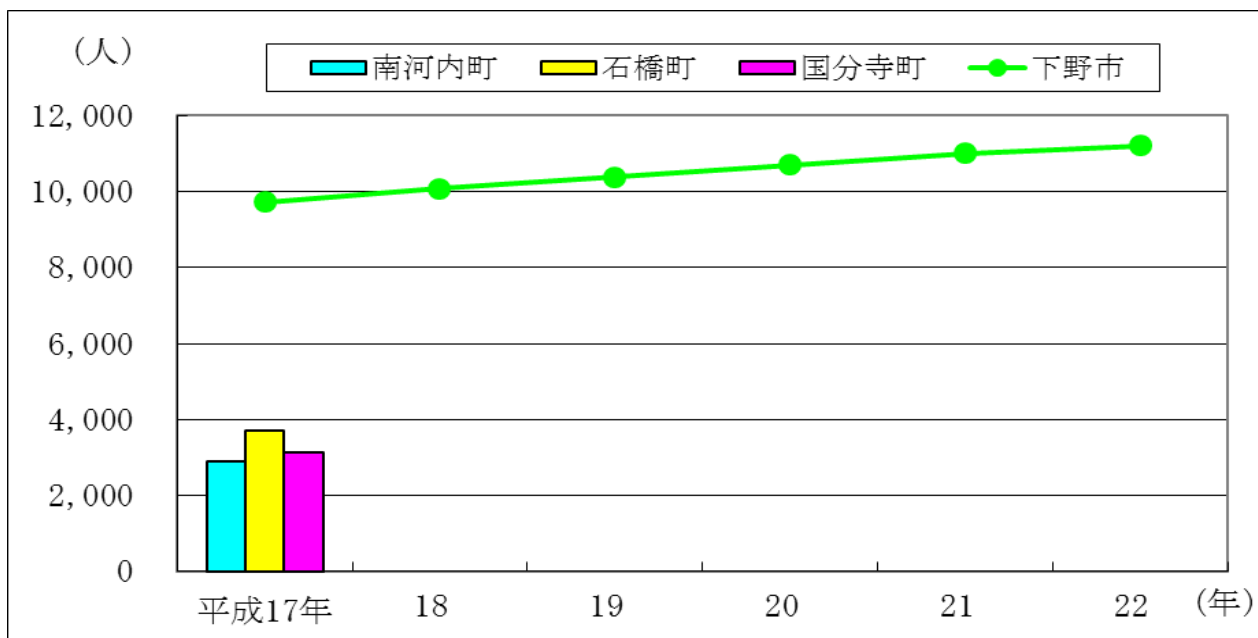
(1) 被保険者数

下野市の介護保険第1号被保険者数の推移をみると、平成17年(9,727人)から平成22年(11,216人)までに1,489人増加している。

介護保険第1号被保険者数の推移

単位：人

旧町別	平成17年	18	19	20	21	22
南河内町	2,895	—	—	—	—	—
石橋町	3,710	—	—	—	—	—
国分寺町	3,122	—	—	—	—	—
下野市	9,727	10,073	10,375	10,695	11,003	11,216



※ 3町の合計を下野市として作成

資料：介護保険事業報告（各年9月末現在）

※ 18年以降は下野市のみ

解説

介護保険は、40歳以上の皆さんが保険料を負担し、介護を必要とされる方やその家族が抱えている介護の不安や負担を社会全体で支える制度です。

○第1号被保険者…市内に住んでいる65歳以上の方

○第2号被保険者…市内に住んでいる40歳から64歳までの医療保険に加入している方

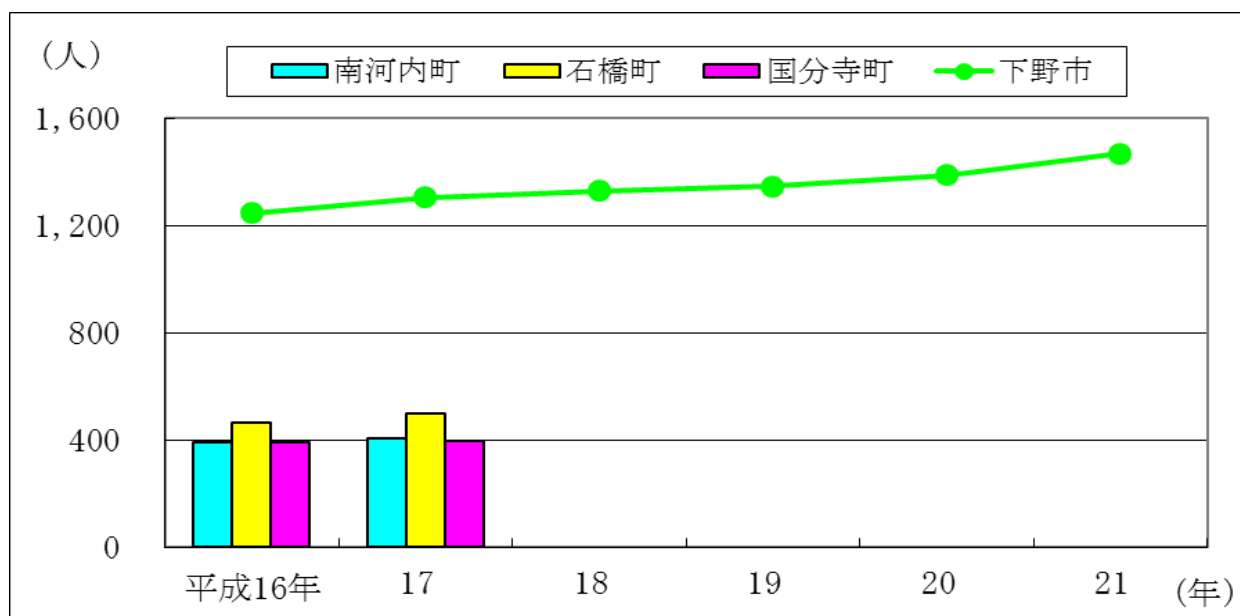
(2) 要介護者数

下野市の要介護者数の推移をみると、平成16年(1,247人)から平成21年(1,468人)までに221人増加している。

要介護者数の推移

単位：人

旧町別	平成16年	17	18	19	20	21
南河内町	390	408	—	—	—	—
石橋町	465	497	—	—	—	—
国分寺町	392	399	—	—	—	—
下野市	1,247	1,304	1,329	1,346	1,387	1,468



資料：介護保険事業状況報告（各年3月末現在）

※ 3町の合計を下野市として作成

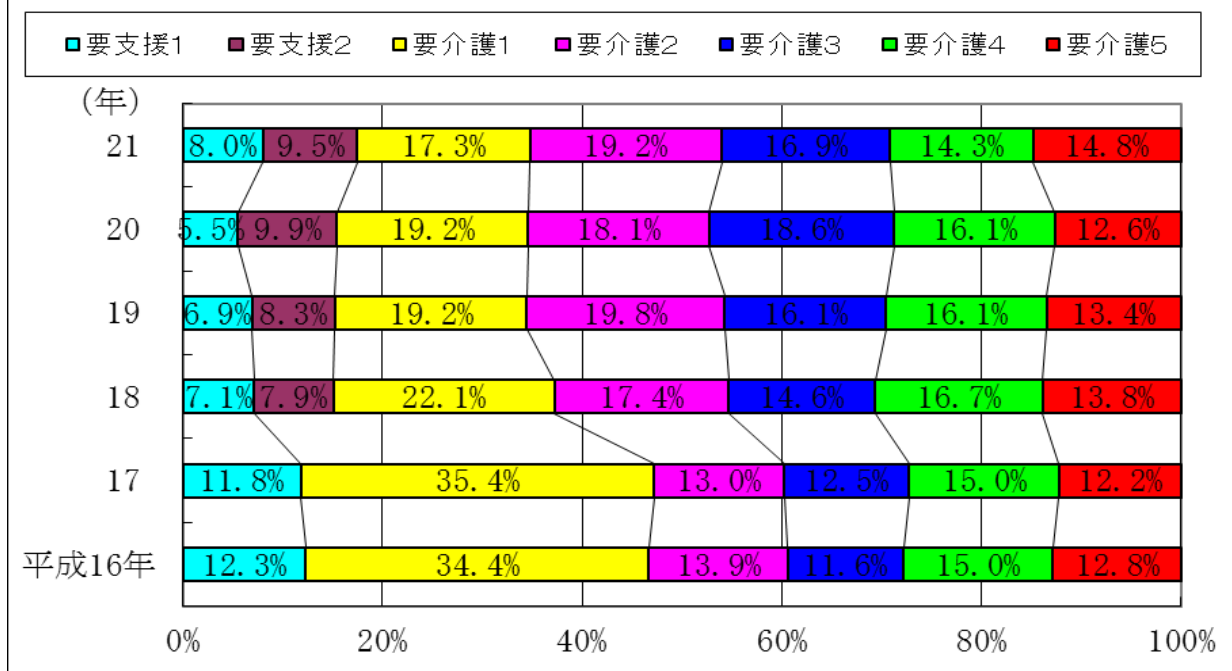
※ 18年以降は下野市のみ

要介護者数内訳

単位：人

	平成16年	17	18	19	20	21
要支援1	154	154	95	93	76	117
要支援2			106	112	137	139
要介護1	429	462	294	259	266	254
要介護2	173	170	232	267	251	282
要介護3	145	163	195	217	259	249
要介護4	187	196	223	217	224	210
要介護5	159	159	184	181	174	217

介護の程度による割合



※ 3町の合計を下野市として作成

資料：介護保険事業状況報告

※ 18年以降は下野市のみ

解説

要支援

日常生活上の基本動作についてはほぼ自分で行うことが可能だが、日常生活動作の介助や現在の状態の防止により要介護状態となることの予防に資するように、手段的日常生活について何らかの支援を要する状態。

要介護1～5

日常生活上の基本的動作についても自分で行うことが困難であり、何らかの介護を要する状態。数字が大きいほど介護の必要性が高いことを示す。

※ 要支援・要介護状態については、主治医の意見書、介護認定調査の結果をもとに「介護認定審査会」において審査判定されます。

※ 平成18年4月より、要支援1・2、要介護1～5と改正

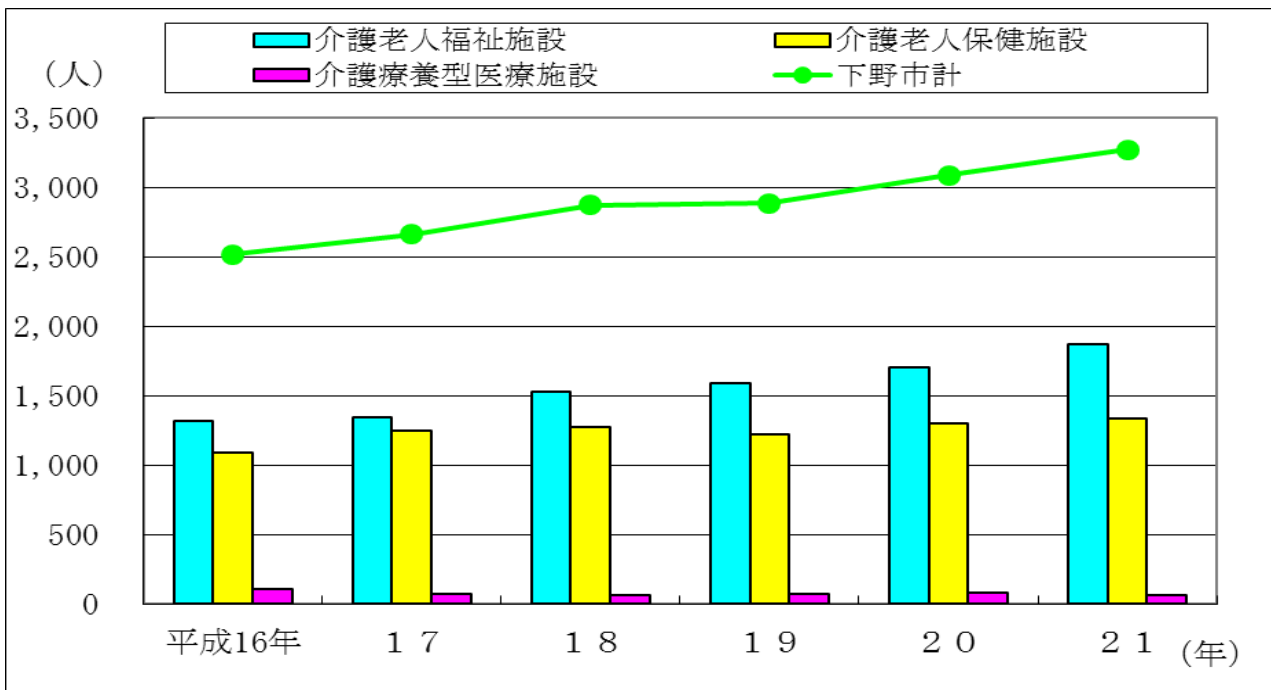
(3) サービス施設利用者数

下野市のサービス施設の利用者数の推移をみると、平成16年から平成21年までに、介護老人福祉施設が548人増加、介護老人保健施設が244人増加、介護療養型医療施設が37人減少している。

サービス施設利用者数の推移

単位：人（延べ人数）

区 分	平成16年	17	18	19	20	21
介護老人福祉施設	1,320	1,347	1,528	1,593	1,704	1,868
介護老人保健施設	1,091	1,245	1,277	1,219	1,303	1,335
介護療養型医療施設	104	71	67	72	81	67
下野市計	2,515	2,663	2,872	2,884	3,088	3,270



※ 3町の合計を下野市として作成

資料：介護保険事業状況報告

解 説

介護老人福祉施設・・・常時介護が必要で居宅での生活が困難な人が入所して、日常生活上の介護が受けられます。

介護老人保健施設・・・状態が安定している人が在宅復帰できるよう、リハビリテーションを中心としたケアを行います。

介護療養型医療施設・・・急性期の治療を終え、長期の療養を必要とする人のための医療施設です。

4 生活保護

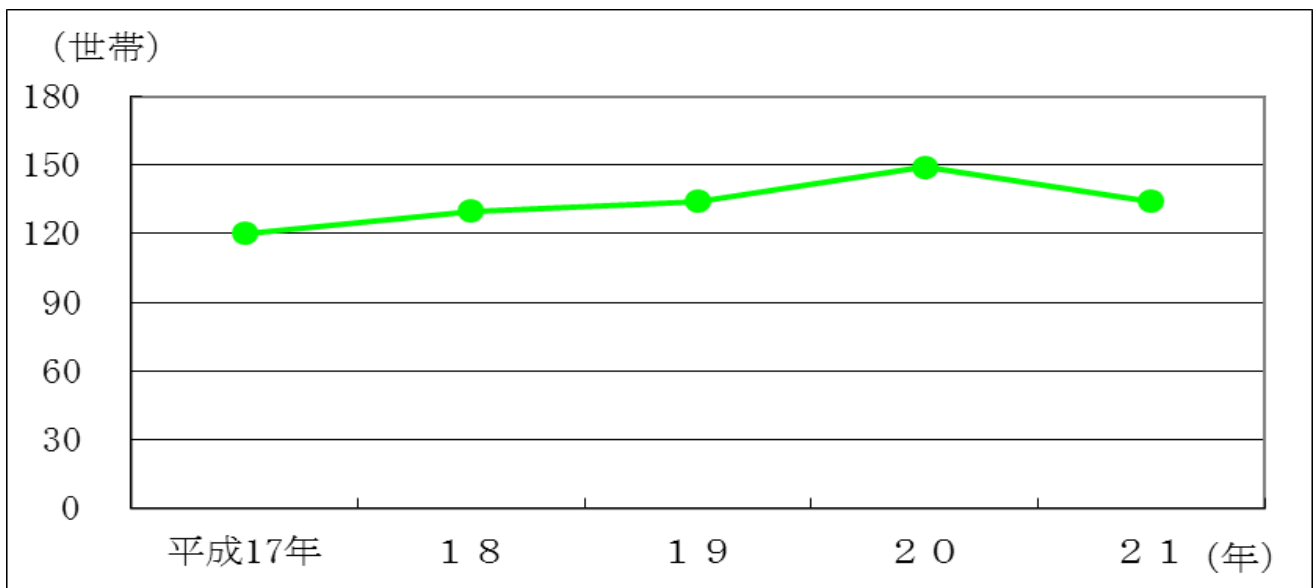
(1) 生活保護世帯数

下野市の生活保護世帯数の推移をみると、平成17年（120世帯）から平成21年（134世帯）までに14世帯増加している。

生活保護世帯数の推移

単位：世帯

	平成17年	18	19	20	21
下野市	120	130	134	149	134



※ 1年間の合計を12ヶ月で割った平均

資料：栃木県統計年鑑

参 考

生活保護世帯数

単位：世帯

宇都宮市	3,766	鹿沼市	468	大田原市	299	那須烏山市	118
足利市	675	日光市	503	矢板市	127		
栃木市	414	小山市	812	那須塩原市	447		
佐野市	773	真岡市	223	さくら市	134		

平成21年度の平均

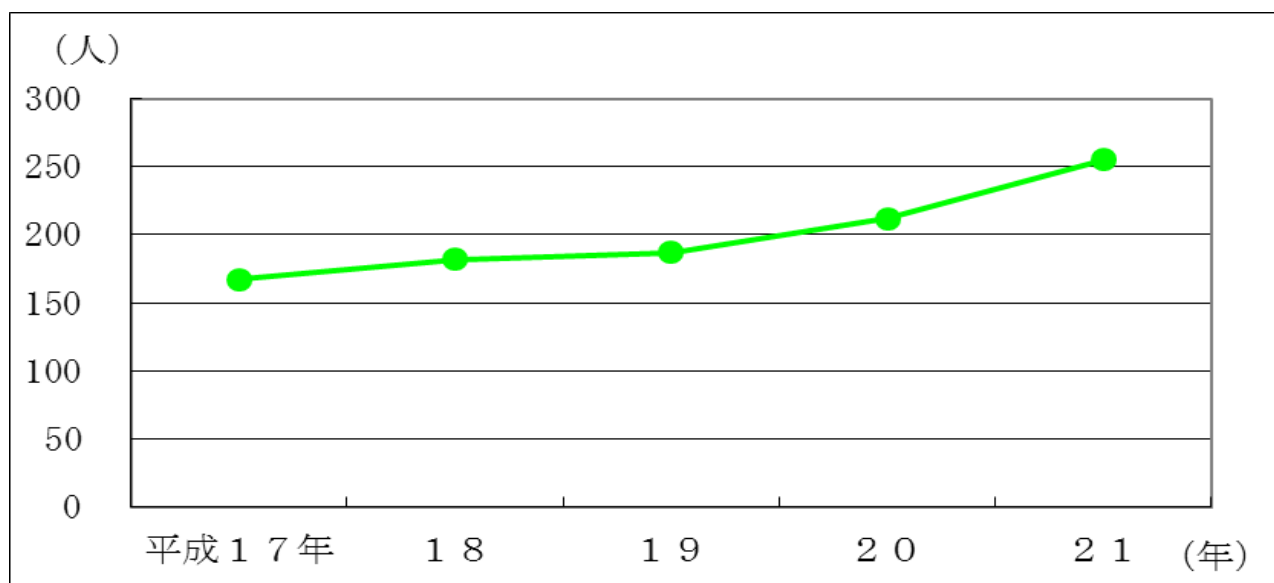
(2) 生活保護人数

下野市の生活保護人数の推移をみると、平成17年（167人）から平成21年（255人）までに88人増加している。

生活保護人数の推移

単位：人

	平成17年	18	19	20	21
下野市	167	182	187	212	255



※ 1年間の合計を12ヶ月で割った平均

資料：栃木県統計年鑑

参考

生活保護人数

単位：人

宇都宮市	6,554	鹿沼市	655	大田原市	479	那須烏山市	159
足利市	1,171	日光市	758	矢板市	208		
栃木市	729	小山市	1,055	那須塩原市	693		
佐野市	1,099	真岡市	547	さくら市	175		

平成21年度の平均

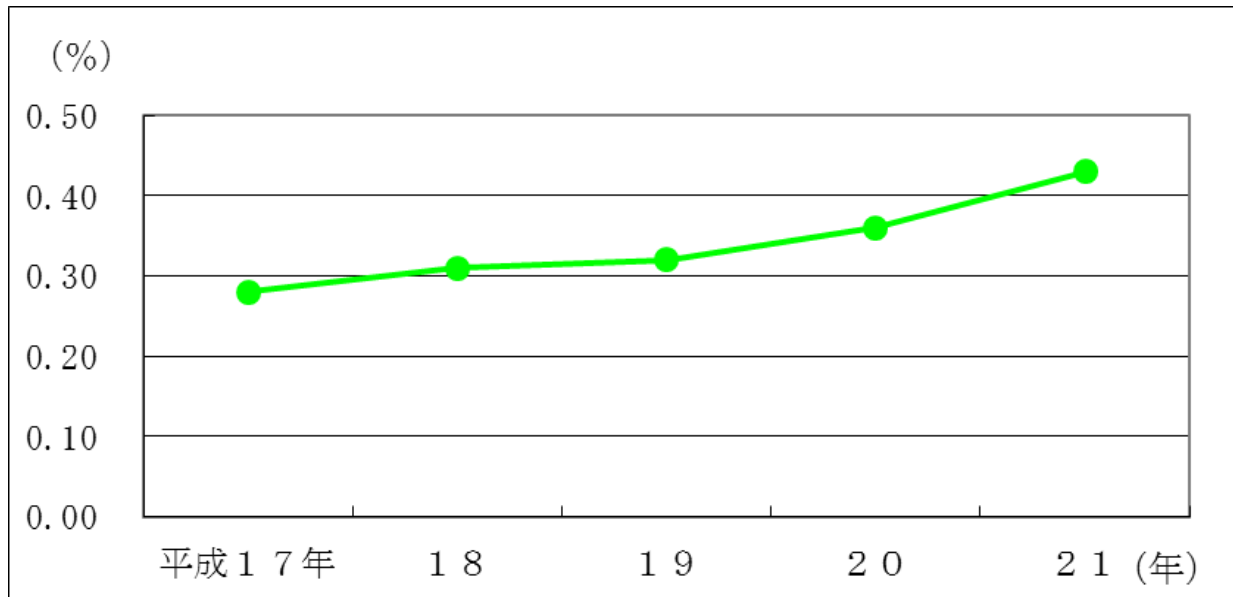
(3) 生活保護率

下野市の生活保護率（市人口に対する生活保護者の割合）の推移をみると、平成17年（0.28%）から平成21年（0.43%）までに0.15%増加している。

生活保護率の推移

単位：%

	平成17年	18	19	20	21
下野市	0.28	0.31	0.32	0.36	0.43



※ 生活保護人数を国勢調査人口で割った数字

資料：栃木県統計年鑑

参考

生活保護率

単位：%

宇都宮市	1.30	鹿沼市	0.63	大田原市	0.61	那須烏山市	0.51
足利市	0.73	日光市	0.80	矢板市	0.58		
栃木市	0.51	小山市	0.66	那須塩原市	0.60		
佐野市	0.89	真岡市	0.66	さくら市	0.42		

平成21年度の平均